



PLANET Letter

第27期 第2四半期(累計)の概要

2011年8月1日～2012年1月31日



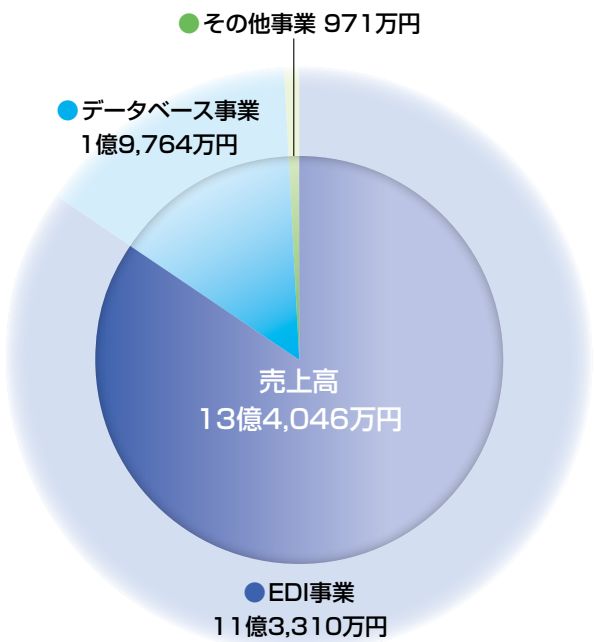
JASDAQ

証券コード：2391

■ 財務ハイライト 2012年7月期第2四半期(累計)

● 売上高	13億4,046万円 (1.7%増)
● 営業利益	3億5,701万円 (10.5%増)
● 四半期純利益	1億9,685万円 (12.9%増)
● 1株当たり配当金	14円 (2円増)*

※2012年7月期第2四半期末 注()内は前年同期比



■ 事業概要

EDI事業

当社の中核事業で「基幹EDI」、「資材EDI」、「Web-EDI」サービスなどがあります。

※EDIとはElectronic Data Interchangeの略で企業間の取引で発生するさまざまな電子データをコンピュータ間で交換することをいいます。当社はEDIサービスを流通業界の「共通インフラ」として提供し業務の効率化やコスト削減をサポートしています。

- 基幹EDI…… 発注、仕入、販売、請求など全24種類のデータのやり取りができます。
- 資材EDI…… 消費財メーカーと資材サプライヤー間の業務効率化と標準化を支援するサービスです。

データベース事業

「商品データベース」、「商品マスタ登録支援サービス」、「医薬品説明文書データベース」、「取引先データベース」サービスなどがあります。

- 商品データベース
日用品・化粧品、ペットフード・ペット用品など消費財の商品情報を提供するサービスです。登録アイテム数は11万を超え、新製品情報は発売日の3ヶ月前には登録されます。棚割、POPやチラシ作成などに利用されています。

その他事業

- 「バイヤーズネット」サービスがあります。
- バイヤーズネット
マーケティング・ネットワークとして構築されたものでメーカー、卸売業、小売業が戦略的な情報発信や取引先との情報共有に活用しています。



2012年7月期第2四半期累計期間は、当社の主要な事業領域である日用品・化粧品業界においてはデフレ経済による消費低迷などで厳しい状況が続きましたが、ほぼ計画どおりの売上高、利益を確保することができました。

中核事業であるEDI事業では、2011年7月期のような大口ユーザーのEDIサービス利用開始はなかったものの、着実にユーザーのすそ野が広がり、通信処理データ量も増加しました。2011年3月11日の東日本大震災後、消費者の備蓄需要が高まり、通信処理データ量の増加要因となりました。

た。さらに、2011年1月にはコストダウンの成果をユーザーへ還元するためにEDIサービスの料金を引き下げましたが、それに伴ってユーザーの利用が拡大し、通信処理データ量も増加しました。

一方、情報系サービスであるバイヤーズネットについては、マーケティング情報の伝達や提案などに利用できる「場」として評価され、会員数も2万人を上回るまでに成長してきました。今後は、コンテンツやシステム等の充実を図り、さらなる成長を目指します。

2011年8月にはEDIサービスのデータ処理を行うセンターマシンの入れ替えを行い、クラウド・コンピューティングと呼ばれる最新技術を採用した「クラウド型新システム」を導入しました。導入から半年が過ぎ、安定的に稼働していることから、クラウド型新システムを利用して日本の卸売業の海外進出を支援する世界クラウドEDIサービスの取り組みも始めました。これにより日本の卸売業のさらなる成長に貢献したいと考えています。

今後とも、当社の事業活動へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

2012年4月
代表取締役社長 玉生 弘昌

CONTENTS

● ハイライト	P 1	● 財務諸表(単体)	P 7
● 株主・投資家の皆さまへ	P 2	● 株式情報・株主メモ	P 9
● トップとの一問一答	P 3	● プラネット参加メーカー	P10
● トピックス	P 5	● 企業情報・各サービスのご利用状況	裏表紙
● 当社サービス導入事例	P 6		

本資料の記載内容のうち、歴史的事実でないものは将来に関する見通しおよび計画に基づいた予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは記載の見通しとは異なる可能性があります。

「世界クラウドEDI」で卸売業の海外進出を支援します。

新しい取り組みとして掲げた世界クラウドEDIサービスの意義や事業性について代表取締役の玉生弘昌が語ります。



代表取締役社長
たまにゅう ひろまさ
玉生 弘昌

Q 世界クラウドEDIサービスの基盤であるクラウド型新システムの状況はどうか。

A EDIサービスのセンターマシンを新システムに移行したのは昨年8月ですが、安定的に稼働しています。当社のEDIサービスは、メーカー409社と卸売業463社の間で月間平均1億2,000万レコード(約1億2,000万の伝票行数)の通信を行う大規模な情報インフラに成長していますが、インターネットを活用したことで大容量で高速の通信が可能となり、さらに安全性を高めたのがクラウド型新システムです。クラウド型新システムはインターネット技術を利用した世界標準の通信手順「AS2」を利用すると、ユーザーのサーバーが世界のどこにあってでもEDIサービスを利用できます。すでに、一部の外資系メーカーは、海外に設置しているサーバーで当社のEDIサービスを利用し、日本国内の卸売業との取引を行っています。

インターネットを使った「AS2」による通信ではセキュリティ保護が大きな問題となります。その点、当社のインターネットEDIサービスには、データの暗号化と相手確認のための電子認証システムを装備していますので、安全性は極めて高く、世界で最も厳しいといわれる米国ドラモンド社の認証も取得しています。

ちなみに、2009年にEDIサービス全ユーザーの通信手順を、世界標準の「AS2」、または国内標準の「全銀TCP/IP」(比較的容易にAS2へ移行可能)に切り換えていただきましたが、それによって旧式のJ手順向け設備が不要となりました。このことによって、世界クラウドEDI実現への道が開けたと言えます。

世界クラウドEDIを利用すると、ユーザーである卸売業が海外に進出しても、当社EDIサービスをそのまま使って日本

のメーカーとデータ交換を行うことができます。また、現地のメーカーと取引を行う場合でも、現地言語での対応が可能です。このように、クラウド型新システムにより、当社のユーザーは世界中どこからでも当社のEDIサービスを利用できるようになったのです。

Q 海外進出のエリアとして東アジアに着目した要因をお聞かせください。

A 人口の多さや経済成長による購買力の急速な高まりといった、市場としてのポテンシャルはもちろんですが、それらに加え、現地の人々の日本商品に対する信頼感の高さが挙げられます。現地の小売店を見ると、多くの日本製品が店頭で並べられ、実際によく売られています。それだけ日本製品には絶大な信頼が寄せられているのです。

もし、海外で日本製品を販売する卸売業があれば、日本の

多くの高品質な商品を広く売ることができます。このため、海外に進出した日系小売業の中には、日本の卸売業の進出を待ちわびている企業もあります。

その一方で、代金回収が思うようにいかないことや、物流のインフラが十分でないといったリスクがあるため、日本の卸売業は海外進出に慎重になっています。しかし、代金回収については、展示場を開設し、現地の小売業に現金引換えで販売するキャッシュ&キャリーなど、リスクをヘッジする方式は多々考えられます。それらも含めて、ユーザーの皆さまと一緒に研究・検討していきたいと考えています。

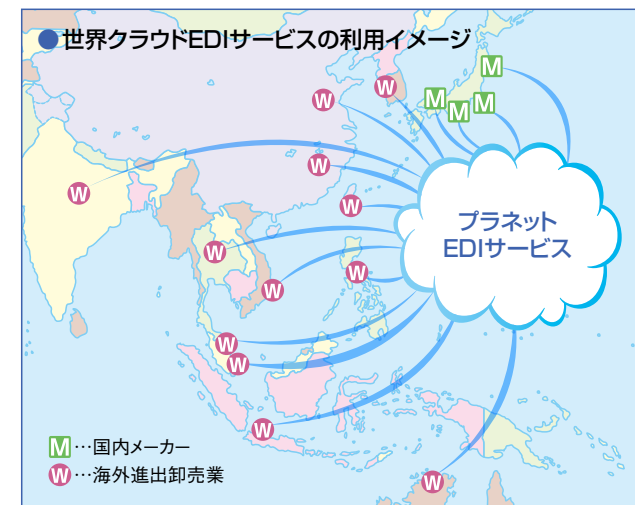
Q インターネットによって卸がなくなるという声もありますが、それについてはどうお考えですか。

A インターネットがいくら普及しようと、流通コストの削減や消費者の選択肢の豊かさには貢献するといった、卸売業の社会的な存在意義は揺るがないと考えています。むしろ、卸売業は正当に評価されるべき時代を迎えていると思います。

日本には数千社の消費財メーカー、数十万件の小売店があり、日々多くの商品が流通しています。その間に卸売業が介在することで、受発注業務や物流、代金回収業務等の全体的な流通コストを削減し、消費者に貢献しています。

また、日本の小売業は欧米のように寡占化が進んでいませんが、それによって消費者は商品を購入する際に多くの選択肢を得ています。つまり、卸売業は消費者の豊かさ向上に貢献しているのです。

こうした点を考えれば、経済成長を続ける東アジアの人々が豊かさを得るためにも、日本の卸売業が海外進出する可能性は非常に高く、現地で果たすべき社会的役割も高いと思います。



■「プラネットユーザー会2011」を開催

2011年11月8日に大阪、同月17日に東京で開催されたユーザー会には、それぞれ116社206名、219社403名の方にご出席いただきました。

当日は、株式会社流通マーケティング研究所の臼井代表取締役による基調講演「小売業のロジスティクス戦略と実態」に続いて、ピップ株式会社・ライオン株式会社の活用事例紹介、最後にプラネットから、流通の変化への対応や、より安全なサービスを目指した取組みについての報告が行われました。

ピップ株式会社の事例はP.6にて、その他の詳細はプラネットホームページに掲載の広報誌「PLANETvanvan」93号PDFにてご覧いただけます。

▶▶▶ <http://www.planet-van.co.jp/vanvan/pdf/planetvanvan93.pdf>



■「インターネットは日用品流通をどう変えるか」調査報告書を発表

プラネットは日用品流通における変化の現状を把握し、“情報インフラ”としての商品データベースの課題を明確にするため、消費者を対象としたアンケートと製配販各社へのヒアリング調査を実施し、その結果を2011年12月に報告書として発表しました。

普段の日用品購入先として、ドラッグストア、スーパー、ホームセンターに続く4位に「インターネット」が挙げられ、ネットで購入する品目の商品カテゴリが女性と男性で大きく異なるなど、さまざまな傾向が読み取れます。報告書はプラネットホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

▶▶▶ http://www.planet-van.co.jp/news/pdf/20111212_report.pdf



■大規模災害の発生を想定した障害対応訓練を実施

2011年12月に、事業継続計画(BCP)活動の一環として、首都直下地震などによる大規模災害の発生を想定した障害対応訓練をネットワーク運用委託先の株式会社インテックと連携して行ないました。

具体的な訓練内容は、①ユーザー企業1,082社(メーカー406社・卸売業466社・資材サプライヤー210社)の緊急連絡先(1,296名)への一斉同報連絡網の作動確認、②災害復旧システムの起動手順確認の2つでした。

導入サービス ▶ 「バイヤーズネット」

医療衛生用品や健康食品、ベビー用品などの卸販売に加えて、「ピップエレキバン」や「スリムウォーク」など人気商品の製造・販売も手掛けるピップ株式会社。同社では、2006年からプラネットの「バイヤーズネット」サービスを利用し、同社と仕入先の業務効率化を進めてきました。2011年7月からは、バイヤーズネットを活用した社外への情報発信の強化に取り組んでいます。

ピップ株式会社

本 社：大阪府大阪市中央区
農人橋2-1-36
資本金：2億7,000万円
売上高：1,561億円(単体 2011年度実績)
U R L：http://www.pipjapan.co.jp/

課題

- 商品マスタの精度を上げると共に、関連業務の負荷を軽減させたい。
- 得意先など特定のユーザーに向けて、より効率的な情報発信を行いたい。

導入効果

- 商品データベースの情報活用により、商品マスタの精度が向上
>>> 従来は仕入先から届く情報に入力ミスが多く、内容のチェックに多くの時間を取られていましたが、商品データベースの情報を活用することで入力ミスが減り、商品マスタの精度が向上しましたので、メインの商談に注力できるようになりました。
- 仕入先への資料配信が可能になり、業務負荷が軽減
>>> 従来は仕入先向けの各種資料を手作業で配信していましたが、自社システムからバイヤーズネット経由で配信できるようになり、業務負荷が軽減。バイヤーズネットを利用する仕入先は700社近くにまで増加しました。
- 初期投資を抑えつつ、効率的な情報発信を実現
>>> 「バイヤーズネット」は日本国内の消費財流通関係者2万名以上が会員登録しており、特定ユーザーとの情報共有を容易に行えるなど、情報インフラとしての基盤が整っています。自社でビジネス専用サイトを新規に構築するよりも、効率的に情報発信を行うことができました。

財務諸表(単体)要旨

貸借対照表

(単位：千円)

	第25期第2四半期 2010.1.31 現在	第26期第2四半期 2011.1.31 現在	第27期第2四半期 2012.1.31 現在
(資産の部)			
流動資産	1,427,809	1,556,393	1,928,616
現金及び預金	1,083,430	1,204,285	1,424,742
売掛金	320,057	317,246	327,432
有価証券	—	—	114,887
前払費用	3,606	5,197	5,197
繰延税金資産	16,951	19,542	52,236
その他	3,864	10,221	4,219
貸倒引当金	△100	△100	△100
固定資産	1,073,230	1,129,832	956,917
有形固定資産	3,232	42,934	36,743
無形固定資産	457,944	522,456	499,930
投資その他の資産	612,052	564,441	420,243
投資有価証券	260,889	244,366	118,956
関係会社株式	154,186	154,557	148,994
その他	197,105	165,694	152,403
貸倒引当金	△128	△177	△110
資産合計	2,501,040	2,686,226	2,885,533

	第25期第2四半期 2010.1.31 現在	第26期第2四半期 2011.1.31 現在	第27期第2四半期 2012.1.31 現在
(負債の部)			
流動負債	386,682	396,857	426,839
買掛金	163,489	158,180	146,227
未払金	41,878	29,186	41,218
未払法人税等	114,657	144,150	162,770
賞与引当金	17,233	17,846	20,021
役員賞与引当金	8,000	10,000	12,500
その他	41,424	37,494	44,101
固定負債	147,058	167,660	181,944
退職給付引当金	74,581	86,576	98,720
役員退職慰労引当金	64,227	72,289	74,279
長期預り保証金	8,250	—	—
資産除去債務	—	8,794	8,944
負債合計	533,741	564,518	608,783
(純資産の部)			
株主資本	1,986,174	2,140,351	2,310,481
資本金	436,100	436,100	436,100
資本剰余金	127,240	127,240	127,240
利益剰余金	1,424,328	1,578,581	1,748,711
自己株式	△1,494	△1,570	△1,570
評価・換算差額等	△18,875	△18,643	△33,731
其他有価証券評価差額金	△18,875	△18,643	△33,731
純資産合計	1,967,299	2,121,707	2,276,750
負債純資産合計	2,501,040	2,686,226	2,885,533

損益計算書

(単位：千円)

	第25期第2四半期 2009.8～2010.1	第26期第2四半期 2010.8～2011.1	第27期第2四半期 2011.8～2012.1
売上高①	1,253,929	1,317,675	1,340,461
売上原価	546,853	513,750	481,655
売上総利益②	707,075	803,924	858,805
販売費及び一般管理費	447,524	480,702	501,787
営業利益③	259,550	323,222	357,018
営業外収益	7,036	5,977	7,498
営業外費用	5,734	6,736	—
経常利益	260,853	322,463	364,517
特別利益	0	—	—
特別損失	—	17,562	60
税引前四半期純利益	260,854	304,900	364,457
法人税、住民税及び事業税	111,805	140,495	159,323
法人税等調整額	473	△9,964	8,275
四半期純利益	148,574	174,369	196,858

キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	第25期第2四半期 2009.8～2010.1	第26期第2四半期 2010.8～2011.1	第27期第2四半期 2011.8～2012.1
営業活動による キャッシュ・フロー	297,003	280,928	271,860
投資活動による キャッシュ・フロー	△166,191	△103,256	△79,136
財務活動による キャッシュ・フロー	△66,161	△105,680	△105,881
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	64,650	71,991	86,842
現金及び現金同等物の 期首残高	988,780	1,102,294	1,307,899
現金及び現金同等物の 四半期末残高	1,053,430	1,174,285	1,394,742

Point

売上高

①主たる事業のEDIサービスで、前年1月から開始したサービス料金値下げ(創業以来8回目)の効果もあり、ユーザー企業数・データ利用率が堅調に増加したことから、第2四半期比で1.7%増加した。

利益

②通信処理データ量の増加と、今期から導入したセンターマシンのコストパフォーマンス向上により、売上原価率が35.9%と前第2四半期から3.1%低減し、売上総利益額が前第2四半期比で6.8%増加した。

③サービスのレベルアップに向けた研究開発活動費を含む販管費の増加分を、売上原価低減効果により吸収し、営業利益額は前第2四半期比で10.5%増加した。

株式情報

(2012年1月31日現在)

株式の状況

・発行可能株式総数 … 15,360,000株

・発行済株式総数 …… 6,632,800株

■ 株主数 …………… 1,031名

■ 株主名簿管理人 …… 三菱UFJ信託銀行株式会社

■ 上場取引所 …………… JASDAQスタンダード
(証券コード：2391)

■ IR連絡先 …………… 経営企画室

TEL：03-5962-0811

e-mail：ir@planet-van.co.jp

■ ホームページURL …… http://www.planet-van.co.jp

大株主

ライオン株式会社 …………… 1,066,400株

日本スタートラスト信託銀行株式会社

(退職給付信託口・株)インテック口 …… 1,058,400株

ユニ・チャーム株式会社 …………… 300,800株

株式会社資生堂 …………… 300,800株

サンスター株式会社 …………… 300,800株

ジョンソン株式会社 …………… 300,800株

エステー株式会社 …………… 300,800株

日本製紙クレシア株式会社 …………… 300,800株

牛乳石鹼共進社株式会社 …………… 300,800株

株主メモ

■ 事業年度 …… 8月1日から翌年の7月31日まで

■ 定時株主総会 …… 10月に開催します。

■ 基準日 …… 定時株主総会の議決権 7月31日

期末配当金 7月31日

中間配当金 1月31日

■ 公告の方法 …… 日本経済新聞

※決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書はEDINET
(金融商品取引法に基づく有価証券報告書の開示書類に
関する電子開示システム)にて開示しております。

■ 株主名簿管理人

特別口座の …… 三菱UFJ信託銀行株式会社

口座管理機関

■ 同連絡先 …… 〒137-8081

東京都江東区東砂七丁目10番11号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-232-711(フリーダイヤル)

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

EDI サービス利用メーカー

1	ライオン(株)	71	東和産業(株)	141	アロン化成(株)	211	大幸薬品(株)	281	(株)リードック
2	ユニ・チャーム(株)	72	ボンスター販売(株)	142	サンベルム(株)	212	ニッケベトケア(株)	282	(株)小久保工業所
3	(株)エフティ資生堂	73	サラヤ(株)	143	(株)エヌケープロダクツ	213	エレコム(株)	283	(株)シービーアール
4	サンスター(株)	74	東芝ライテック(株)	144	(株)バンダイ	214	(株)エヌケー	284	(株)ティエアンドワイ
5	ジョンソン(株)	75	日本ロレアル(株)	145	ハウス食品(株)	215	持田ヘルスケア(株)	285	(株)ラフィオラボ
6	日本製紙クレシア(株)	76	(株)アサヒ興洋	146	(株)三菱電機ライフネットワーク	216	ヘインズフランス ジャパン(株)	286	(株)コジット
7	エステー(株)	77	オカモト産業(株)	147	ミヨシ石鹼(株)	217	ボシロム・ジャパン(株)	287	(株)エスシー
8	牛乳石鹼共進社(株)	78	東洋アルミエコープロダクツ(株)	148	ソミールプロダクツ(株)	218	共立薬品工業(株)	288	(株)トレイン
9	王子ネピア(株)	79	オカモト(株)	149	横綱工業(株)	219	常盤薬品工業(株)	289	(株)タイキ
10	小林製薬(株)	80	(株)ダイヤコーポレーション	150	日本サニック(株)	220	ロゼット(株)	290	フェザー安全剃刀(株)
11	(株)白元	81	第一石鹼(株)	151	ハヤシ商事(株)	221	(株)ウエルコ	291	スズキ紙工(株)
12	(株)マンダム	82	クローバー(株)	152	中山土産産業(株)	222	富士フィルムイメージングシステムズ(株)	292	カワノ産業(株)
13	貝印(株)	83	神畑興業(株)	153	(株)ライテック	223	テトラジャパン(株)	293	(株)奥田薬品
14	ユニー・バザン・カスターマーマーケティング(株)	84	ネスレ日本(株)	154	(株)ダンロップホームプロダクツ	224	日本配合飼料(株)	294	大正製薬(株)
15	(株)クレハ	85	ニチバン(株)	155	(株)ハイソック	225	徳武産業(株)	295	花王プロフェッショナル・サービス(株)
16	NSフューチャージャパン(株)	86	有本カテイ(株)	156	(株)モルトベーネ	226	(株)マルジョーアンドウエフク	296	クラシエ薬品(株)
17	旭化成ホームプロダクツ(株)	87	(株)リッドコーポレーション	157	エステートレーディング(株)	227	リアル化学(株)	297	(株)ヤマト本社
18	シュワルツコフ・ヘンケル(株)	88	レック(株)	158	(株)三栄水栓製作所	228	ブルーランドピンク	298	ハウスケルネスフーズ(株)
19	プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン(株)	89	コプロ(株)	159	マルフクケミヤ(株)	229	いなばベトフード(株)	299	(株)スリーアローズ
20	三菱アルミニウム(株)	90	(株)伊勢半	160	(株)まるまぎ	230	(株)メディケアシステムズ	300	住商アロインタナショナル(株)
21	ビジョン(株)	91	花王(株)	161	大分製紙(株)	231	リスホームリビング(株)	301	(株)ダドウェイ
22	(株)日本香堂	92	(株)協和	162	(株)アズスコポレーション	232	(株)スドー	302	(株)三晃商会
23	クラシエホームプロダクツ販売(株)	93	(株)タリヤ	163	桐灰化学(株)	233	(株)コージー本舗	303	(株)ポッカコーポレーション
24	大日本除菌薬(株)	94	(株)ヤマヒサ	164	(株)セイケツネットワーク	234	三井化学ファブコ(株)	304	三室商事(株)
25	(株)コーセー	95	アスベル(株)	165	(株)シンワ	235	(株)エテュセ	305	(株)ケミカルジャパン
26	大王製紙(株)	96	日本ヘルズ・コルゲート(株)	166	イースター(株)	236	アサヒフードアンドヘルスケア(株)	306	ビーンズスタークスノール(株)
27	パナソニック コンシューマーマーケティング(株)	97	久光製薬(株)	167	新藤合成(株)	237	コスメテックス・スロランド(株)	307	丸富製紙(株)
28	ホーユー(株)	98	アイシヤ(株)	168	(株)ファンケル	238	KBフクスケ(株)	308	(株)友和
29	アース製薬(株)	99	(株)マルカン	169	カルビー(株)	239	(株)スタリグライヴホールディングスBCIカンパニー	309	(株)マックス
30	オムロンヘルスケア(株)	100	衛研アグアティックス	170	日本ベトフード(株)	240	(株)ワイズ	310	(株)ジャックス
31	日清紡績(株)	101	住軽アルミ箔(株)	171	スズラン(株)	241	日華化学(株)	311	富士ペーパーサプライ(株)
32	キュービー(株)	102	丸紅食料(株)	172	ドギーマンハヤシ(株)	242	森永乳業(株)	312	(株)梅丹本舗
33	イミュ(株)	103	丹平製薬(株)	173	ロケット石鹼(株)	243	(株)セイウ・プロ	313	第一衛材(株)
34	ソニーマーケティング(株)	104	ニプロ(株)	174	(株)タカマツヤ	244	小泉成器(株)	314	第一三共ヘルスケア(株)
35	リス(株)	105	杏林製薬(株)	175	(株)フジホウアパレル	245	BRITA Japan(株)	315	(株)バスクリン
36	テルモ(株)	106	(株)田窪工業所	176	(株)コーチョー	246	(株)ウテナ	316	昭和紙工(株)
37	マースジャパンリミテッド	107	ショウワグループ(株)	177	片岡物産(株)	247	レキトベンキョーザージャパン(株)	317	(株)ディーアップ
38	シックジャパン(株)	108	天馬(株)	178	大島糖(株)	248	(株)ユゼ	318	(株)ペリー
39	森下仁丹(株)	109	岩崎工業(株)	179	資生堂プロフェッショナル(株)	249	(株)丹羽久	319	オザックス(株)
40	ジョンソン・エンド・ジョンソン(株) コンシューマカンパニー	110	日本技研工業(株)	180	玉川衛材(株)	250	東洋佐々木ガラス(株)	320	ミツイエイ(株)
41	ジェックス(株)	111	(株)テラモト	181	(株)エイワ	251	(株)アロイン化粧品	321	(株)カイゲン
42	(株)桃谷順天館	112	平和メディック(株)	182	リブ・ラボ・リブ(株)	252	(株)黒ばら本舗	322	(株)イノウエ
43	福助(株)	113	江崎グリコ(株)	183	(株)マルアイ	253	(株)メニコン	323	大衛(株)
44	FDK(株)	114	明治(株)	184	(株)アミノ	254	(株)シード	324	宇部フィルム(株)
45	ロート製薬(株)	115	(株)サンコープラスチック	185	ユースキン製薬(株)	255	(株)ディーエイチシー	325	(株)リアル
46	(株)ラッキョーレンディ	116	ブリヴェAG(株)	186	ジョンソン・トレーディング(株)	256	(株)龍角散	326	(株)浅田給
47	(株)シーベック	117	(株)孔官堂	187	トイタリー・ジャパン(株)	257	エムケー精工(株)	327	協和紙工(株)
48	白十字(株)	118	パール金属(株)	188	常陸化工(株)	258	アリス・ファインプロダクツ(株)	328	シーズインハラ(株)
49	日立化成フィルテック(株)	119	柳瀬イイチ(株)	189	(株)黒龍堂	259	(株)イーナ	329	(株)オークローンマーケティング
50	フマキラー(株)	120	(株)リッチェル	190	ジェックス(株)	260	皇漢堂薬品(株)	330	(株)コロソバ
51	(株)井田ラボラトリーズ	121	(株)サンコー	191	(株)ドクターシーラボ	261	(株)アラミク	331	(株)ネイチヤーズウェイ
52	ジェジュ化粧品(株)	122	明和クラビタ(株)	192	タカラベルモント(株)	262	リスパック(株)	332	不二貿易(株)
53	(株)柳屋本店	123	エビス(株)	193	(株)ミタニ	263	秀工芸(株)	333	(株)クリエイト
54	和光堂(株)	124	タイガ・魔法瓶(株)	194	(株)ロロ	264	(株)クナイブジャパン	334	トーラス(株)
55	(株)リノレイ	125	(株)タダブラ	195	ヘンケルジャパン(株)	265	摩耶堂製薬(株)	335	(株)ヤマサキ
56	大塚製薬(株)	126	ブルジョフ(株)	196	アース・バイ・オケミカル(株)	266	ミツワ石鹼(株)	336	(株)日本育児
57	祐徳薬品工業(株)	127	(株)小関美業	197	水作(株)	267	(株)ディーレックス	337	マルマン(株)
58	川本産業(株)	128	(株)タニタ	198	(株)ピアセラボ	268	VCJコーポレーション(株)	338	(株)森乳サンワールド
59	(株)pdcc	129	スケーター(株)	199	コニン(株)	269	井藤漢方製薬(株)	339	ETOAM(株)
60	(株)ニトムズ	130	山崎産業(株)	200	ホッタ(株)	270	横山製薬(株)	340	(株)オフトクス
61	レプロン(株)	131	サン・アルミニウム工業(株)	201	はごろもフーズ(株)	271	大塚食品(株)	341	おたふく手袋(株)
62	アズマ工業(株)	132	不二ラテックス(株)	202	日清ベトフード(株)	272	(株)フィッツコーポレーション	342	(株)ボンシツインターナショナル
63	(株)オエ	133	イノマタ化学(株)	203	豊田化工(株)	273	(株)スマック	343	コッパン・ラボ(株)
64	カメヤマ(株)	134	積水樹脂(株)	204	(株)ベツセル	274	養命酒製造(株)	344	アツギ(株)
65	(株)ナリスアップ コスメティックス	135	昭和製薬(株)	205	日立マクセル(株)	275	(株)キョーリン	345	(株)近江兄弟社
66	住友スリー・エム(株)	136	(株)仲和	206	(株)ミルボン	276	ヤクルトヘルスフーズ(株)	346	西日本衛材(株)
67	(株)アイゼン	137	イチジク製薬(株)	207	ナチュラルベトフーズ(株)	277	アルフレッサメディカルサービス(株)	347	プラス(株)ステーションナリーカンパニー
68	(株)サンギ	138	ベトライン(株)	208	デビベト(株)	278	(株)アーツプレインズ		
69	やなぎプロダクツ(株)	139	日本食研(株)	209	ニッケン文具(株)	279	ユーザー(株)		ほか、合計409社利用
70	アデリア(株)	140	イメーション(株)	210	(株)AKAISHI	280	(株)ヨシカフ		

【公表メーカー：2012年1月末現在】 参加順に記載しております

企業情報

■ **会社名** 株式会社プラネット

■ **英文社名** PLANET, INC.

■ **主な事業内容**

EDI基幹プラットフォームの
構築・提供・運用

■ **本社**

東京都港区浜松町一丁目31番
文化放送メディアプラスビル

■ **設立** 1985年8月1日

■ **資本金** 4億3,610万円
(2012年1月31日現在)

■ **従業員数** 39名(2012年1月31日現在)

■ **URL** <http://www.planet-van.co.jp>



文化放送メディアプラスビル

■ **取締役及び監査役**(2012年1月31日現在)

代表取締役社長 玉生 弘昌

代表取締役副社長 井上美智男

専務取締役 石橋 光男

常務取締役 黒岩 昭雄

常務取締役 田上 正勝

取締役(社外) 藤重 貞慶

取締役(社外) 石井 貞行

取締役(社外) 廣田 光次

常勤監査役 川崎 清

監査役(社外) 井上 展成

監査役(社外) 石垣 禎信

■ **執行役員** (2012年1月31日現在)

執行役員社長 玉生 弘昌

執行役員副社長 井上美智男

執行役員専務 石橋 光男

執行役員常務 染谷 実

執行役員常務 長井 求

執行役員常務 黒岩 昭雄

執行役員常務 田上 正勝

執行役員 山本 浩

執行役員 牛島 操

■ **監査法人** 明和監査法人

各サービスの利用状況

(2012年1月末日現在)

● 基幹EDI

(社数)

	メーカー	卸売業
データ種 / 社数	409	463
発注	345	216
仕入	328	217
販売	152	178
請求照合	143	118
請求鑑	30	75
在庫	37	64
Web発注	39	229

● 資材EDI

(社数)

サービス名	メーカー	サプライヤー
資材EDI	4	210
Web資材EDI	3	195

● 各データベース登録状況

サービス名	メーカー社数	アイテム数
商品データベース	712	111,288
医薬品説明文書データベース	142	9,101

● 商品マスタ登録支援サービス

	卸売業	小売業
導入社数(社)	17	6

● バイヤーズネット

	メーカー	卸売業	小売業
会員社数(社)	2,559	693	528
会員数(名)	13,429	6,391	1,529

株式会社 **プラネット**

〒105-0013 東京都港区浜松町1-31 文化放送メディアプラスビル3階

Tel.03-5962-0811 Fax.03-6402-8421 URL: <http://www.planet-van.co.jp>

